

本文書は sanofi-aventis, Merck, Schering Plough が 2009 年 7 月 30 日付(米国東部時間)に発表したプレスリリースを日本語に翻訳したもので、この資料の内容および解釈については英語が優先されます。

sanofi-aventis による Merck が所有の Merial 持ち分の取得について

契約には sanofi-aventis が新生 Merck とともに新たに対等に所有する共同事業において Merial を Intervet/Schering-Plough Animal Health と合体させるオプションを含みます。

将来的な合併会社は動物薬の世界的なリーダーになると考えられます。

Paris, France, Whitehouse Station, NJ and Kenilworth, NJ — 2009 年 7 月 30 日

sanofi-aventis (EURONEXT: SAN、NYSE: SNY) と Merck (NYSE: MRK) は本日、現在 Merck が保有する動物薬事業の合併会社である Merial の 50 パーセントの持ち分を、現金 40 億 US ドルにて sanofi-aventis に売却する正式契約を締結したことを発表しました。Merial は Merck と sanofi-aventis が 50%ずつ出資する合併会社として 1997 年に設立された動物用医薬品分野におけるリーダー企業です。取引の完了をもって、sanofi-aventis が Merial の 100%の所有権を有することになります。

sanofi-aventis は、Merial の取得金額を 3.0 x 2008 年の売上、及び 10.2 x 2008 年の金利税引前利益 (EBIT) に基づいて算出しました。この取得によって、sanofi-aventis の修正純利益は 1 年目から大幅に増えるものと見込まれます。

Merial に関する契約以外に、Merck、sanofi-aventis、及び Schering-Plough は買付選択権の調印を発表しました。買付選択権の条件には、Merck と Schering-Plough の合併後、sanofi-aventis が Intervet/Schering-Plough Animal Health の事業と Merial とを統合させて、新生 Merck と sanofi-aventis が均等に所有権を共有する合併会社を設立するオプションを含みます。

Merck 会長兼最高経営責任者の Richard T. Clark 氏は「これらの契約は、我々が予定通りに第 4 四半期中に Schering-Plough との合併を完了すること、また Intervet/Schering-Plough Animal Health を通じて傑出した動物薬事業の獲得を可能にしてくれるでしょう。」と述べ、さらに「共に築き、成功してきた合併会社である Merial の Merck 分の持ち分を、長年のパートナーである sanofi-aventis が買い取ることを我々は嬉しく思っています。「将来的に sanofi-aventis と新生 Merck が強力な動物薬事業をまとめるチャンスが到来することを期待しています。」と付け加えました。

これらの契約に関して sanofi-aventis の最高経営責任者である Christopher A. Viehbacher 氏は以下の様にコメントしています。「我々は動物薬における世界大手である Merial の買収、そして Merial と Intervet/Schering-Plough の補完的な事業統合の可能性に非常に満足しています。事

本文書は sanofi-aventis, Merck, Schering Plough が 2009 年 7 月 30 日付(米国東部時間)に発表したプレスリリースを日本語に翻訳したもので、この資料の内容および解釈については英語が優先されます。

業統合によって、世界で 190 億 USドルの動物薬市場における新しいリーダーを生み出し、そしてグローバルで多角的なヘルス・ケアのリーダーになるという我々の展望の一助になると見込んでいます。業界の複雑性が増大する中で、この同盟関係は重要な意味を持つと確信しており、動物事業における更なる連携を通して、新生 Merck と我々の長期にわたる友好関係の構築を期待しています。」

Merck が有する Merial の持ち分の売却は、ヨーロッパの独占禁止法取締機関の許可が前提です。Merck は、2009 年の第 4 四半期に予定されている Merck と Schering-Plough との合併が最終化する前に、売却の取引が完了するものと見込んでいます。Merck と Schering-Plough の合併の完了後に、sanofi-aventis は新しい合併会社設立のための買付選択権を行使するチャンスがあります。

買付選択権の契約には、メリアルの価格が 80 億 USドルに確定されたことが含まれています。新生 Merck 及び Intervet/Schering-Plough の合併による関連会社を含めた最低の総価値は 92.5 億 USドルで、Intervet/Schering-Plough の下限査定である 85 億 USドル(2 社間の査定に基づき上方修正される可能性がある)及び 7.5 億 USドルの追加支払で構成されます。Merial と Intervet/Schering-Plough が合併する場合、新生 Merck と sanofi-aventis における所有権が 50%ずつの合併会社を設立するために、Intervet/Schering-Plough の査定、及び慣習法による取引調整に基づいて、調整された対価が支払われます。

sanofi-aventis における新しい動物薬の合併会社の設立に関しては、米国及びヨーロッパにおいて、独占禁止法の調査を含む慣習法による最終条件を満たさなければなりません。

契約に基づき、2009 年 9 月 30 日から Merck と Intervet/Schering-Plough の合併が完了するまでの間に、Merck は 4 億または 6 億 USドルの手数料で買付選択権のオプションを解消する権利が与えられています。

将来的な Merial と Intervet/Schering-Plough Animal Health の合併の完了までは Merial 及び Intervet/Schering-Plough Animal Health は個別に運営されます。

Merck に関して

Merck & Co., Inc.は患者を第一に考えることを基本理念とした世界的な研究開発志向の製薬企業です。1891 年に創設され、ワクチンや薬剤の発見、開発、製造、及び販売を通して医学的なニーズの充実に取り組んでいます。また、同社の医薬品を寄付するだけでなく、それらを必要とする人々への供給をサポートするプログラムを通じて、医薬品へのアクセスを推進する活動を行っています。さらに、営利を目的としない客観的な医薬情報の提供に努めています。詳しくは

本文書は sanofi-aventis, Merck, Schering Plough が 2009 年 7 月 30 日付(米国東部時間)に発表したプレスリリースを日本語に翻訳したもので、この資料の内容および解釈については英語が優先されます。

www.merck.com を参照下さい。

sanofi-aventis に関して

世界をリードする製薬企業の一社である sanofi-aventis は、医薬品の創薬発見、開発、販売を通じて、人々の生活の質の向上に取り組んでいます。sanofi-aventis はパリ(EURONEXT:SAN)、及びニューヨーク(NYSE:SNY)に上場しています。

Schering-Plough について

Schering Plough は革新推進型で科学本意のグローバルなヘルス・ケア企業です。独自の生物医薬品の研究、及びパートナーとの協力を通じて、Schering Plough は世界中の人々の生活を助け、また改善する治療を作り出しています。Schering Plough はその研究開発技術を用いて、人用処方箋医薬品、動物用医薬品、及び薬店医薬品へと適用しています。Schering Plough の展望は世界中で働く仲間達が、医師、患者、消費者、及び他の投資者から「日々の信頼を得る」ことです。Schering Plough はニュージャージー州のケニルワースに本拠を構えており、ウェブサイトは www.schering-plough.com です。

Merial について

Merial は多くの動物の健康と福祉及び生産性の向上のために様々な製品を提供している研究・開発主導型の動物用医薬品分野におけるリーダー企業です。Merial の従業員数はおよそ 5,700 名で、世界 150 カ国に展開しています。Merial Limited は Merck & Co., Inc. と sanofi-aventis の合併会社です。詳しくは www.merial.com を参照下さい。

sanofi-aventis による今後の見通し

本プレスリリースには、1995 年に制定された修正を含む民間有価証券訴訟改正法で言う“今後の見通しに関する記述”が含まれています。今後の見通しに関する記述とは、歴史的事実を述べるものではない記述です。これらの記述には、財務計画と予測及びそれらの根拠となる前提、将来の事象、事業、製品及びサービスに関する計画、目標、意向及び期待に関する記述、ならびに、将来の実績に関する記述が含まれます。一般的に、今後の見通しに関する記述は、“予想”、“期待”、“見込み”、“予定”、“予測”、“計画”などの表現によって識別されます。sanofi-aventis の経営陣はそのような今後の見通しに関する記述に反映された予想を妥当と考えますが、投資家は今後の見通しに関する情報と記述が様々なリスクと不確実性の影響を受けやすく、それらの多くが予想困難であり、通常、sanofi-aventis の制御範囲外であり、そのために実際の結果とその進展が、今後の見通しに関する情報と記述の中で表現された、暗示された、または予測されたものとは大きく異なる可能性があることに注意して下さい。これらのリスク及び不確実性には、sanofi-aventis の 2008 年 12 月 31 日終了事業年度フォーム 20-F 年次報告書の“リスク要因”及び“今後の見通しに関する記述”項目を含む、sanofi-aventis が作成した SEC 及び AMF に対

本文書は sanofi-aventis, Merck, Schering Plough が 2009 年 7 月 30 日付(米国東部時間)に発表したプレスリリースを日本語に翻訳したもので、この資料の内容および解釈については英語が優先されます。

する公の届け出の中で記論されているか、また特定されているものに加えて、研究開発や今後取得する臨床データ、市販後調査を含む解析、製品候補となるべく申請した医薬品、医療機器生物学製剤の承認の取得可否及びその時期に関する FDA や EMEA 等の規制当局の決定、また承認された場合には、そのような製品候補の利用や商業化に影響を与えることが可能な事項や添付文書に関わる決定、その製品が商業的に成功する保証の欠如、また今後取得する追加適応の承認や商業的な成功に付随する不確実性とその他の事項が含まれます。sanofi-aventis は、適用法によって義務づけられている場合を除き、今後の見通しに関する情報または記述の更新または見直しを行う義務を負うものではありません。

Schering-Plough による今後の見通し

本通知は、1995 年米国民事証券訴訟改革法 (Private Securities Litigation Reform Act of 1995) で定義される意味での「将来予想に関する記述」が含まれます。これらの記述は、Merck と Schering Plough の予定される合併に関わる利点、Merck の有するメリアル保有株を sanofi-aventis へ売却する時期、sanofi-aventis が買付選択権を行使する時期、あるいはその他歴史的事実を述べるものではない記述に関連しますが、限定するものではありません。これらの記述は、Merck と Schering-Plough 両社の経営陣の現時点における予想に基づくもので、リスクや不確実性を含みます。その帰結として実際の結果が当該記述中に示されているものとは大幅に異なるものとなる可能性があります。

次の事項は実際の結果が予想されたものとは大幅に異なるものとなる可能性があります: 政府あるいは自主規制機関によって推奨された合併の期間と時期の実現可能性; Schering-Plough あるいは Merck の株主が合併に反対した場合; 合併終了条件が合意に至らない等で合併が終了しない可能性; Merck の Merck 保有株の sanofi-aventis への売却が政府によって了承される可能性; sanofi-aventis の買付選択権行使の失敗。Schering-Plough は、新たな情報の結果としてであれ、将来の出来事の結果としてであれ、その他どのような理由であれ、将来予想に関する記述を公に更新する義務を負いません。その他、実際の結果が予想されたものとは大幅に異なるものとなる可能性があるものについては、Schering-Plough の 2009 年 6 月 30 日を期末日とする四半期についての Form 10-Q レポート、および 2009 年 6 月 25 日付けの合併委任勧誘状/案内、及び証券取引委員会のウェブサイト (www.sec.gov) で閲覧可能な Schering-Plough の証券取引委員会 (SEC) 資料をご覧ください。

Merck による今後の見通し

本状は、1995 年米国民事証券訴訟改革法 (Private Securities Litigation Reform Act of 1995) の免責事項で定義された「将来予想に関する記述」が含まれます。これらの記述は、Merck と Schering-Plough の提案された統合による利益に関する記述などが含まれ、将来の財務と営業結果、会社の連結計画、目標、期待と意図、ならびに歴史的事実ではないその他の記述が含ま

本文書は sanofi-aventis, Merck, Schering Plough が 2009 年 7 月 30 日付(米国東部時間)に発表したプレスリリースを日本語に翻訳したもので、この資料の内容および解釈については英語が優先されます。

れています。これらの記述は、Merck と Schering-Plough 両社の経営陣の現時点での信条と期待に基づくもので、相当のリスクと不確実性が含まれます。実際の結果が、将来に関する記述で述べたものと異なる場合もあります。

とりわけ以下の要件については、将来に関する記述で述べたものと実際の実際の成果が異なる可能性があります：医薬品業界の規制や医薬品業界に影響及ぼすおそれのある係争中の訴訟により Merck と Schering-Plough の統合で期待した相乗効果の実現しない可能性、または期待した期間中に実現しない可能性について；提案された条件とスケジュールでの統合に対する政府あるいは自主規制機関からの承認取得について；統合に必要な資金調達の実際の条件や当該資金調達が失敗する可能性について；Schering-Plough または Merck の株主から統合に対する承認が取得できない可能性について；両社の統合が達成できないリスクについて；取引関係の維持を以前より困難にする統合の途絶について；統合の完了手続きが履行できないなどによる統合が完了しない可能性について；Merck による将来の市場予測の正確性について；Merck の特許権や画期的製品の保護の有効性への依存について；米国や国際的な規制・保護政策の新規制定や変更、ならびに訴訟や規制措置の対象となる可能性について。Merck は、新たな情報、新たな、その他いかなる状況が加わった場合でも、記述の更新を行う義務は負いません。将来に関する記述の記載と大きく異なる成果を招くおそれがあるこの他の要因については、Merck のに関する Form 10-K の 2008 年度年次報告書、2009 年 6 月 22 日に Merck により提出された Form 8-K の最終報告書、及び SEC のウェブサイト(www.sec.gov)で閲覧可能な米国証券取引委員会 (SEC) に対する Merck のその他の提出書類で確認できます。